



設置された太陽光発電システム

答弁 自然環境にやさしい環境型の町づくりに対する補助金として、5件分予定しましたが、更に今回、1件30万円を上限に、10件分300万円の追加予算をお願いしました。1件当りに対する補助金としては高いと思いますが、新しいエネルギーをどのように町の中に取り込んでいくかの意気込みも含まれた価格と考えております。

太陽光発電システム補助事業は
新エネルギー対策に予算を追加



名取末吉 議員

質問 補助事業の申請状況と今後の対応は。町の事業が削減されている中で一人人にこれだけの補助を出すのは妥当か。

古阿原川改修は
環境の保全を考慮

質問 蛍の里づくりを考へてはどうか。富士見町の町づくり計画に適していると思うが。

答弁 完成までには3年ほどかかりますが、水辺環境の生態系の保全を考慮し、親水工法で施工をしています。

蛍の里計画は、住民の皆さんの自主的活動で計画を進めていただきたいと思っています。

まちづくりの具体的施策は
甘えの構造から脱却を



小林節子 議員

質問 地域経済は厳しく生活に不安がある現状の中で、リーダーシップをとり改革の提言をすべきではないか。

また、今後における広域行政のあり方は。

答弁 生き生きとした町を創るためにも、自治体の運営のあり方を他人任せにはできない現状です。それには甘えの構造から脱することが大切で、答えを探しながら思いを知るといふ覚悟が必要と考えています。

圏域の一体的な発展のために、それぞれ機能分担や連携を強化し、魅力ある広域行政に参加をしていきます。

食育教育の推進は
総合的な学習体験を実施

質問 小さいうちから農業や健康を守る智慧の体得、心身共に満たす食文化への食育教育は。

答弁 食材の生産活動等の取り組みから総合的な体験学習を行っています。町では、学校の置かれた自然条件に合った子どもたちの、自主的・主体的な活動を、自ら課題を持って取り組む教育をしています。